

グリーンハート

No. 83 3月号 発行日 平成25年3月19日



福博 花しるべ

10万本のチューリップが博多駅～天神間の道に咲き誇る

博多と天神を結ぶ

10万本 チューリップロード

今年も博多駅から天神(警固公園)間の道が10万本のチューリップで彩られます。都心部に咲き誇るチューリップをお楽しみください。今年は例年より早く開花し、すでに見頃を迎えています。

ガーデニングショー2013では、市民参加の「花壇コンテスト」「ハンギングバスケットコンテスト」に、緑のコーディネーターや緑の活動団体からも多くの申し込みをいただき、会場を華やかに彩ります。どうぞお出かけください。

福博花しるべ ガーデニングショー2013

- 期 間：4月6(土)～4月14(日) 10:00～17:00
- 会 場：警固公園

今年も、天神のオアシス警固公園で開催！市民の皆さんが出展した花壇やハンギングバスケットなどが彩る会場で、ワークショップやステージイベント、カフェなどをお楽しみください。

◎緑のコーディネーター体験講座

- 4月7日(日) 11:00～15:00 エコポットの寄せ植え
- 4月13日(土) 10:00～12:00 フラワーアレンジメント
- 4月13日(土) 13:00～15:00 こけ玉づくり
- 4月14日(日) 11:00～15:00 多肉植物の寄せ植え



「福岡城さくらまつり」会期変更のお知らせ

3月中は暖かな天気がつづき、さくらの開花も順調にすすむようです。さくらの美しい時期にあわせて、さくらまつりの会期を変更しました。

【変更後：開催期間】3月22日(金)～3月31日(日)

会期中の18時～22時「城壁とさくら」のライトアップを実施します。

【開催場所】福岡市中央区城内(舞鶴公園)

【インフォメーション開設時間】平日12時～22時 土日11時～22時

◆イベントスケジュールに変更が生じています。最新情報を「福岡城さくらまつり」公式ホームページでご確認のうえお出かけください。

【公式HP】<http://saku-hana.jp>



◆市政だより(3/15日号)・会期変更前のチラシ・ポスター等は内容が変更になっています。ご注意ください。

目次

- ・福博花しるべ 1
- ・緑のコーディネーター体験講座
マーガレットの寄せ植え
春色のフラワーアレンジメント 2
- ・キクの挿し木と挿し穂の取り方 3
- ・コンテナガーデンコンテスト 4
- ・熱帯植物の宝庫 中米便り 5
- ・みどりまち推進部ホームページのお知らせ
- ・緑のコーディネーター養成講座 受講生募集 6
- ・チューリップ祭り
- ・投稿記事のお願い
- ・植物園からのお知らせ

記事投稿のしかた

本誌に記事を載せたい方は事務局にご連絡の上、記事内容を書面(メール可)で提出してください。記事の量によっては、重要箇所のみ掲載となります。活動参加者募集等を行う場合は、必ず連絡先、連絡方法を明記してください。4月号(4月20日前後発行)への投稿締切は4月10日です。

(発行元/事務局)

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 1 1 - 4 4 2 4
FAX 7 3 3 - 5 5 9 0
(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス:
anjyu.t@midorimachi.jp
TEL 8 2 2 - 5 8 3 2
FAX 8 2 2 - 5 8 4 8

緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

■マーガレットの寄せ植え講座



《緑のコーディネーター 石井 康子さん》

【日 時】2月16日（土）14：00～16：00

【場 所】東平尾公園レベルファイブシタジアム 会議室

【講 師】石井康子 渡辺しおみ

「マーガレットの寄せ植え」講座をいたしました。テーマカラーは早春のグリーンと白。講座前半の講義では「寄せ植えの構図」「肥料と活力剤」について簡単に説明をしました。

後半の作品作りでは「寄せ植えの構図」の実践編として、マーガレット、ベアグラス、バコパの3種類を植えました。完成後はラッピング用紙を使い自由にアレンジしてもらい、個性あふれる15作品が出来上がりました。

すべて表情の違う寄せ植えを皆さんで鑑賞してまわり、春色の笑顔で講座終了となりました。アレンジは私も勉強になりました。ありがとうございました。



透明な容器なので土の入り具合がよくわかります



苗の位置や角度を考えながら植えていきます



ラッピング用紙を入れると春らしい作品が完成

■春色のフラワーアレンジメント



《緑のコーディネーター 西 淳子さん》

【日 時】3月2日（土）13：00～15：00

【場 所】舞鶴公園管理事務所 会議室

【講 師】折井由記子 林 雲採・西 淳子

箱を花器に吸水スポンジを配置して、随時花を入れていくアレンジメントでした。メインのランチュラスを中央に、両横にチューリップ次にユウカリの緑の葉で根元を引き締め、ストック（赤ピンク）、スイートピー（薄紫）、フリージア（黄）、雪柳（白）の踊るような枝ぶりの配置で、どれもセンスあふれる個性的なアレンジメントでした。

15名の参加者のうち、男性やキッズ（小学2年生）の参加もあり、この緑のコーディネーターの講座が幅広く支持されている感じがしました。「花器や花・グリーンを変えると、また違う雰囲気のアレンジメントが楽しめそう」という感想もいただきました。



メインの花から挿していきます



花いっぱいの講座の様子



春らしい彩りの作品が完成

キクの挿し木と挿し穂の取り方 ～堤ECOピアンズ会～

昨年12月に、緑の活動団体の視察に行った際、城南区の「堤ECOピアンズ会」の花壇に真っ白な小菊がドーム型に咲き誇っていました。寒いこの時期にこれほどの花が咲いているのは珍しかったので、代表の鬼塚張子さんに育て方を教えてもらいました。

キクには、夏キク、秋キク、寒キクと種類があります。挿し木の時期もそれぞれ下記のように適期があります。

夏キク：挿し木 適期 8～9月

秋キク：挿し木 適期 5～6月

寒キク：挿し木 適期 6～8月

「堤ECOピアンズ会」の花壇に植えているキクは「クッションマム」で秋キクです。

◆挿し木のポイント

- ・花が終わった1月に刈りこんだ苗は、5～6月には芽が出そろいます。その芽を挿し穂にします。挿し穂をしたら、1週間～10日はジョロで水やりをします。
- ・挿し穂は葉が5～6枚ついた所で切りますが、下の葉2枚は取り、葉がでていた所から根がでるので、そこを必ず土に入れます。
- ・挿し床はキクを育てた場所ではなく、新しい場所がよく育ちます。



6月中旬

挿し床になる場所に、赤玉土（小粒）とバーミキュライト（ピートモスでも可）を均等に混ぜ合わせます。



6月中旬

挿し穂は天芽挿しにします。日の当たっている所の、茎の先端にある芽を5～6cmほどで切り、下の葉2枚を取り1時間位水揚げします。挿し床に割りばしなどで穴をあけて、約10cm間隔で挿し穂を入れ軽く押さえます。



10月

手前が挿し芽で育てた苗、奥が1月に刈りこんで育てた2年目の苗です。



11月

小菊がどんどん咲きだします。12月末まで楽しめます。



1月

花が終わったら、根元から5cm位で刈りこみます。この方法で3年位は花が咲きます。

コンテナガーデンコンテスト

(於 城南区花づくり団体交流会「うきうき花カフェ」)



《福岡市緑のまちづくり協会 山本 有子》

「コンテナガーデン」ってなんだかオシャレな名前だし、作るの難しいのだろうなあと思いつつ、3月13日(水)城南区役所で開催された『うきうき花カフェ』コンテナガーデンコンテストを見学に行ってきました。

参加者は、城南区で花づくりの活動をされている方々で、作る作品は、1グループ(3~4名)で2つのコンテナ(約40cm×60cm)でした。グループは全部で8グループあり、グループごとに全く違う雰囲気の花々が用意されていました。花苗の種類もバラエティに富んでいて、並んでいる花苗を見ただけでも色使いや花の種類の勉強になり、とても楽しかったです。



最多得票の作品「輝く太陽」



各テーブルに準備された花苗



アドバイスをしながら作業を進めました



みなさん手際も良く楽しそうです

今回の交流会では、緑のコーディネーター田中美智子さんが指導者として参加されました。田中さんから花の植え方やコツなどの話があったあと、各グループ、楽しそうにどんどん植えてあっという間にコンテナガーデンの作品を完成させました。作品ごとに作品名を書き入れ、作品に込めた思いや工夫点を含めて発表し、最後に田中さんが的確なアドバイスをされました。

日頃から花植え活動をされている皆さんばかりなので、とても手際がよく、完成作品もそれぞれに素晴らしく、コンテストなので最後に全員投票をすることになっていたのですが、1票をどれに投票するのか、とてもとても難しい選択でした。

一番得票が多かったのは、「360度どこでもオモテです」という作品で、その作品名も「輝く太陽」。なるほど、どこから見てもきれいに決まっているし、角度により世界観も変わる、というふしぎなすばらしい作品でした。

私はあまりガーデニングを得意としていないのですが(出来たものを見るのが大好き)、今回コンテナガーデンの作成過程を見学させていただいて、少し敷居が下がった気がしました。

参加された皆さん、お疲れさまでした!!



「一本松川の桜並木」



「花の妖精」



「里山の段々畑」

作品は3月22日(金)まで城南区役所に展示されています。

熱帯植物の宝庫・中米便り

《福岡市植物園 玉泉 大樹》

日本植物園協会の海外事情調査として、今年の1月14日～1月28日までの約2週間パナマ・コスタリカに行ってきました。

日本植物園協会では、毎年一回、有志で会員が海外へ行き、植物について調査を行っています。調査と言っても、大学の研究ほど堅苦しくなく、目的の植物を採取、観察したり、現地の植物園を見学させてもらったり、といった感じでした。

パナマ・コスタリカのある中米は、熱帯植物の宝庫です。その中でもランが有名で、固有種（その土地にしか無い種類の生物）が数多く存在しています。私が見た中で一番ユニークだったのが、マステバリア（Masdevallia）属のドラクラ（Dracula）というランで、サルの顔の様な花が特徴的でした。

こういった珍しいランが多くある中米ですが、それらが絶滅の危機にさらされているものも多いのだそうです。その原因の一つが森林伐採です。パナマ・コスタリカに存在する野生のランのうち、木に着生している種はおよそ85%であり、木が切られることでランの生息地が奪われ、種の絶滅に繋がっていきます。ランを守るためには、森林を守ることも必要なのだと教えていただきました。

中米は植物に限らず、野生生物（特に鳥が有名！）を環境に配慮して観察する「エコツーリズム」が盛んな国でもあります。治安も良く、町並みも美しい国でしたので、機会があればぜひ行ってみてください。



果物屋さん



植物が着生して原型がわからなくなった木



サルの顔のラン

福岡市みどりのまち推進部のホームページが新しくなりました

〈守ろう・つなごう・育てよう 福岡市の花・みどり〉

福岡市の花・みどりを

「大切に守りましょう」

「次世代につなぎましょう・連続性のあるみどりをつくりましょう」

「風格あるみどりを育てましょう」

というメッセージを込めたタイトルです。

イベント情報、お知らせなど情報提供に活用してまいります。是非ご覧ください。

キーワード「福岡市 花 みどり」で検索又は、福岡市HPより下記の方法をご覧ください。

（福岡市HP＞都市景観・公園・緑化＞公園・緑化＞守ろう・つなごう・育てよう 福岡市の花・みどり＞花とみどりがあふれるまちにしたい）

「花づくり活動」、「緑のコーディネーター」の紹介ページもあります。

また、緑化活動を紹介させて頂ける団体を募集しています。「このコーナーで紹介して欲しい」という団体の方は右記へご連絡ください。



問い合わせ先

福岡市住宅都市局 みどりのまち推進部 みどり推進課

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号

TEL：092-711-4424 FAX：092-733-5590

E-mail：midorisuishin.HUPB@city.fukuoka.lg.jp

【緑のコーディネーター養成講座】受講生募集

平成25年6月～10月まで、第6期「緑のコーディネーター養成講座」を開講します。緑化活動のお仲間や、ボランティア活動をされている方など、受講の申し込みをしていただきますよう、声掛けをよろしくお願いいたします。

募集チラシは、各区役所・市民センター・公民館・情報プラザ等にも設置しています。また、みどりのまちづくり協会のホームページからも、ダウンロードできます。

◆問合せ・申込先

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目3-26（福岡タワーセンタービル2F）

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 山本

TEL：822-5832 FAX：822-5848

<http://www.midorimachi.jp> 詳しくは同封のチラシをご覧ください。

チューリップ祭り開催のお知らせ ～西ことぶき会～

【日 時】4月14日（日）10：00～15：00

【場 所】早良区大字西下広瀬

早良区内野から三瀬方面に行く通り（国道263号）を少し入ったところに、チューリップ畑があります。西町内会老人クラブ「西ことぶき会」が育てたチューリップですが、お祭り当日はJA内野支店や、近所の特別養護老人ホームのスタッフも加わり、地域の方みんなで盛り上げています。

また、かしわ飯や豚汁、地元の野菜の販売もありますので、ピンクののぼりを目印にどうぞお出かけください。



「グリーンノート」に投稿記事をお待ちしています。

春の訪れとともに、花々が咲き誇っています。花情報や活動報告、イベントのお知らせ、会員募集など、投稿記事をお待ちしています。

詳しくはグリーンノート1ページ「記事投稿のしかた」をご覧ください。



福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは福岡市植物園です。

気温も上がり、園内では3月に入って、カンザキハナナやジンチョウゲ、早咲きのサクラ、ハクモクレン等、多くの花木が一斉に咲き始めました。特にこれから、園内に展示している約60種類のサクラが、品種ごとに順次見頃を迎えていきます。今後の気温によっては、開花が早まるものもありますので、ホームページの「見頃の花」や、直接植物園にお問い合わせください。

また、先月号でもお知らせいたしました、第15回植物園蘭展を19日（火・祝）から24日（日）まで開催します。

洋ランや東洋ラン、押し花工芸作品、ハンギングバスケット作品などの展示を行うとともに、最終日にはチャリティーオークションを予定していますので、みなさん是非ご参加ください。

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>

